



# 2がくねん広場

水戸啓明高等学校  
第2学年 学年通信  
平成25年5月25日 発行

## 「希望街道」

アフリカ大陸の北西部にモーリタニアという国がある。国土のほとんどがサハラ砂漠に覆われた平坦な褐色の大地は、毎日気温が摂氏40～50度に及ぶ過酷な環境下にある。日本との関係は水産業で深い。日本が輸入するマダコやイカの主要輸出国になっている。日本人が食べているタコ焼きに入っているタコやイカフライのイカは、モーリタニア産かもしれない。

そのモーリタニアで、首都ヌアクショットから1100km、南部を西へ延々と敷かれた古道がある。その名も「希望街道」(Route de l'espoir)と呼ばれる。12～16世紀の昔、ラクダを従えた旅の商隊(キャラバン)の行きかう道として大いに繁栄した。キャラバンは「希望街道」沿いの砂漠のオアシスで体を休めながら道をたどり、黄金の国ガーナの財宝を方々に運んで富を得たと旅行記にある。

その旅行記によれば、「希望街道」は行けども行けども見える風景は荒涼とした砂漠だけであり、ドライヤーの熱風を顔に当てたようなブリザード(強風)が止むこと無く吹き付け、道を砂で覆い尽くし、空中に舞い上がった砂埃は灼熱の太陽さえも包み込んでしまう。夜になれば、気温は氷点下まで下がり、人を寄せ付けぬ自然の牙城を作り出している。

それでも人々はラクダを連れて砂の上に道を探し、ブリザードに身を縮めながら、命がけで遙かな黄金の国を目指したのだろう。なるほど古の旅人達がどんな苦難な旅でも、その行き着く先に黄金の光を見れば、休むことなく重く苦しい足を前に進め続けたことが思われる。それ故に「希望街道」と名付けられたことに納得ができる。

しかし、この「希望街道」はモーリタニアにだけあるのではない気がする。私たちの人生こそ「希望街道」そのものではないだろうか。確かに私たちの人生は平坦な道ばかりではなく、山あり谷あり、時には目も当てられないひどい嵐に遭遇したりする。砂に埋まった道を探すように、人生の中で道に迷うこともしばしばである。それでも、かつての砂漠の旅人のように、不屈の精神で、一歩そしてまた一歩と歩みを先に続けなくてはならない。その先にこそ自分にとっての黄金の国があることを信じて。

2年生になってクラス替えや担任の交代、友人関係など昨年と比べて大きく生活環境が変わった人もいるだろう。その変化にしばらくは適応できず、学校に登校することさえためらわれる人もいると聞く。しかし、そんな時こそ人生の「希望街道」を行く旅人と思って欲しい。もしも自分に吹き付けるブリザードや灼熱の太陽に負けてしまえば、自分の人生の遙か彼方にあるであろう黄金の国へは決して到達できないのである。自分が一歩を踏み出せないことを周りの環境や人のせいにして甘えず、この一年どんなに苦しくても、日々前進して欲しい。

ただし、毎日突っ走ってばかりでは体も心も持続できないだろう。古の旅人が砂漠のオアシスで休息を取ったように、時には文化祭やクラスマッチ、修学旅行というオアシスで体と心を休めながら、高校生活のキャラバン(旅)を続けようではないか。皆さんは今、輝かしい未来に向かう「希望街道」の上を歩いているのだから。

学年主任 生田目 智文

## 2学年 Start★

2学年がはじまりました。自分の夢にむかって資格を取得したり、進路を考えたりと3年生の準備をする年です。

今年は学年で学習意欲を喚起するため、**教科賞**(考査で教科毎に成績のよかった生徒)と**努力賞**(前回の考査と比べて点数が飛躍的に上がった生徒)をはじめることになりました! 賞を受賞した生徒は、学年からの表彰と学年通信にて紹介をしたいと思います。1教科からの受賞もあるので、是非頑張ってください!

第一回目の発表は前期期末考査後です。中間考査から勝負になるので、中間から気合を入れてのぞみましょう♪



### 卒業生の保護者から 「がくねん広場」発刊に寄せて

私は卒業生の保護者です。2年前に娘が卒業し、息子がこの4月から1年生でお世話になっています。

「がくねん広場」は、卒業した娘が1年生の時から3年間発行され、定期購読者のように楽しみに読んでいました。学年の行事や部活動で活躍している生徒の様子が毎回取り上げられ、娘がどんな学校生活を送っているかを知れて、大変良かったと思います。私の感想も掲載していただいたこともあります。2年生の保護者の皆さんも、「がくねん広場」を読んで、お子様の学校での様子を知ってくださることを希望します。

## 全日HR行ってきました! 2013. 4. 24



### 1組 竹高慎祐

僕達1組は、東京スカイツリータウンを見学しました。平日を利用して行くことで、混雑がなく、スムーズに見学することができました。メディアで見ると感動が大きく、数多くの発見があり、充実した時間を過ごすことができました。

### 2組 辻尾 実加

私たちのクラスは、ひたちなか市ひたち海浜公園でバーベキューをしました。全員で役割を分担して、協力し合うことができました。



### 3組 芳賀 彩也佳

バーベキューをひたち海浜公園で行いました。当日の天気が悪かったにもかかわらず、グループの人達と協力し、とても楽しく行うことが出来ました。



### 4組 榎森 至

僕たちのクラスは東京へ行きました。全体行動として浅草寺とスカイツリーを見、その後班別で自由行動となりました。当日はあいにくの天候でしたが、茨城ではあじわえない都会独特の文化が味わえて、いい経験になったと思います。



### 5組 岡崎 せい加

ロッテの工場では私達はガムを包むところを見たり、キシリトールのおいしさの秘密について知ったり、コアラのマーチの絵柄がどうやって作成されるかを見学しました。色々教えていただき楽しい思い出となりました。(ロッテ工場→川越→佐野アウトレット)



### 6組 屋城 翔太

川越の町の豊かな町並み、どこでの文化・歴史などを感じ、ロッテ狭山工場では日頃、自分たちが口にしてのお菓子の製法や歴史を知ることが出来ました。佐野アウトレットではルールを守り、買い物を楽しむことができました。今回の全日HRで6組の絆が深まったと思います。(ロッテ工場→川越→佐野アウトレット)



### 7組 絵面 佳彦

私たち7組は宇都宮ラウンドワンへ行きました。そこで班に別れて自由に遊びました。当初の目的はみんなフットサルをし、クラスの仲を深めるというものでしたが、当日は雨が降ってしまい、フットサルが出来なくなったので、各自ボウリングやカラオケになりました。バスの中にもぎやかで笑いが絶えず、以前よりもクラスの仲が良くなったと思います。

### 8組 宮田 隆司

笠間陶芸美術館に行きました。陶芸にもいろいろ工夫があり、数カ所に穴を開けつぼの中にランプを入れて明かりを消し、ランプを付けると穴から光がもれるという作品がありとても印象に残りました。



### 商業科1組 小沼 侑斗

ひたちなか海浜公園でバーベキューをしました。当日は雨でしたが、皆で協力し、準備し、焼いて、食べて、後片付けをして、より仲が深まったと思います。全日HRで、時間には余裕をもって行動して、他人と協力して行動するというをより一層学ぶことが出来ました。来年は晴れがいいです。







### 先生たちからの一言

生田目先生 (学年主任)  
Ask, and it will be given to you; seek, and you will find, knock, and it will be opened to you. For everyone who asks receives, and he who seeks find, and to him who knocks it will be opened.

小川先生 (1組副担任)  
テーマがないまま文書を書くのは難しい。人生もテーマを見つけた方が、生きやすいし、充実する。

宮内先生 (2組副担任)  
今の自分の判断と決断と行動が、未来を創る。何事にも好奇心と勇気を持って挑戦する「ファーストペンギン」であれ!

荒木先生 (4組副担任)  
夢を具体的な現実結び付けて考えることが、進路決定に繋がります。それにはこの2年生が大事です。

有坂先生 (6組副担任)  
新しい学年が始まりました。新たな心構えを持って、残り2年間を有意義に生活して下さい。

金澤先生 (商1組担任)  
何かをなそうとする時は、熱意、執念、勇気が必要だ。状況や環境ではない。全ては自分で決まる。

守屋先生 (1組副担任)  
その努力は本当に自分が出せる最大限のものですか? 常に問い続けて下さい。

脇田先生 (3組担任)  
啓明高校2年生として歩き始めた諸君、歩みを止めず成長していこう。

高木先生 (5組担任)  
未来の為に、今何をやるか。「今」は16年間積み重ねた結果。「未来」はこれからの積み重ね。未来を考え、今を磨いて欲しい。

小泉先生 (7組担任)  
高校2年生、進路を決定するのに一番重要な学年です。自分の将来像をしっかりと考え選択して下さい。

鈴木佳都子先生 (商1組副担任)  
2年生は、高校生活の中で一番充実できる学年。落ち着いた態度と豊かな教養を身につけましょう。

川又先生 (学年副主任 7組副担任)  
新学期が始まり、1ヶ月が過ぎてしまいました。中堅学年としての自覚を持ち、この一年間を真のあるものにして下さい。

山口安意子先生 (1組副担任)  
「一念通天」心をこめ努力すれば、思いが通じて成功するという諺です。君ならできる! 応援します。

大部先生 (3組副担任)  
進路に向け、将来に向けて自分をしっかりと見つめてみよう! 新しい自分を発見してください。

細野先生 (5組副担任)  
1番美しい顔は、最善を尽くして努力している時です。皆さんの美しい顔を沢山見たいと思っています。

吉澤先生 (8組担任)  
今年のテーマは『自己責任』。自分の行動、発言に責任をもって生活するように。

藤原先生 (1組担任)  
色々なところへ出かけ、多くの人に出会い、たくさんものを見て、成長する1年にしましょう!

齋藤先生 (2組担任)  
And so my fellow students, ask not what your society can do for you, ask what you can do for your society. By J.F.Kennedy の演説を一部改変

田上先生 (4組担任)  
道徳は習慣である。アリストテレス よい習慣から、よい人間性を身につけて下さい。

赤須先生 (6組担任)  
1年間よろしくお願ひします。「為せば成る」何事も頑張して下さい。

金長先生 (8組副担任)  
昨年よりも勉強に、部活に、充実した生活が送れるよう、全身全霊でもって頑張して下さい。

考え・検定の準備は早めにしよう!!

- 5・6・7月の予定**
- 5月28(火)~30(木) 前期中間考査
  - 6月 1(土) 衣替え(早めの準備をお願いします)
  - 4(火) 模擬試験
  - 5(水) 生徒総会
  - 7(金) 英語検定
  - 11(火) メディカルプロジェクト(SF) カレッジインターンシップ(特進・人間経済)
  - 12(水) 野球応援練習
  - 14(金) 漢字検定・日本語検定・語彙読解力検定
  - 17(月) 硬筆検定
  - 18(火) 芸術鑑賞会
  - 23(日) 簿記検定
  - 7月 5(金) 模擬試験
  - 20(土) 夏季休業事前指導・大掃除

# 頑張れ! Team Keimei!

## 男子バスケットボール部



2年部員 11名  
顧問 小泉 敏雄先生

インタビュー協力者  
野本悌吾(普2組)  
遠藤慶多(普3組)  
小林恵也(普3組)

- ①仲よし・競い合っている・素の自分を出している
- ②県ベスト4で、ライバルの水戸工業や桜ノ牧に勝つ
- ③1月の新人戦で県ベスト4
- ④KEIMEIは背が低めなチームなので、カバーする力をつける。走ることを手を寝かない。シュートの確率をあげることが絶対必要

## 柔道部



2年部員 6名  
顧問 川又 千里先生

インタビュー協力者  
青木宏嗣(普6組)  
根本聖也(普7組)

- ①個性的
- ②関東ベスト4以上
- ③全国ベスト8以上
- ④日々練習あるのみ!



次号は野球応援にむけて

- ・硬式野球部
- ・チア
- ・ビッグバンド

お楽しみに♪

- ①2年生の雰囲気は?
- ②いまの目標は?
- ③今年1年の目標は?
- ④目標達成のために必要なことは?

## サイエンスアカデミー



2年部員 10名  
顧問 藤原 博之先生

インタビュー協力者  
猿田純也(普1組)  
諏訪遼太(普1組)  
深澤諒(普5組)

- ①和気あいあい
- ②オープンスクールでの体験学習の準備を中心に、週2回活動中
- ③1月下旬の「県高校生科学研究発表会」で入賞
- ④部活以外にも研究に打ち込める時間をもっと増やし、早めに発表準備にとりかかるといえるようにする

## サッカー部



2年部員  
顧問 西川 雅先生  
巻田 清一先生

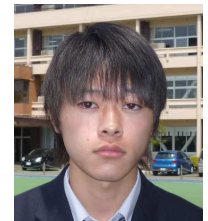
インタビュー協力者  
石橋健介(4組)  
宗田優駿(4組)  
中村香介(5組)

- ①みんな仲良く声を掛け合っていて、雰囲気が良い
- ②関東大会出場するとインハイで勝てないというジレンマをくずす
- ③もちろん選手権優勝!
- ④モチベーションをあげる。練習の時から高い意識を持つ



## 私がんばっています! ~校外活動~

今回は普通科8組 大内洗君にインタビュー♪



- Q1. 所属する高校生会の正式名称は? ( ひたちなか市高校生会 )
- Q2. なぜ「高校生会」に入ろうと思ったのですか? ( ボランティアに興味があったから )
- Q3. 主な活動は? ( ひたちなか市が行う青少年育成事業の参加、地域のボランティア週1回程度の定例会 等 )
- Q4. 1番印象的な活動内容は? ( 毎年、夏に実施する「自然体験キャンプ」です。キャンプでは、各班のリーダーとして様々な活動を行います。子ども達と共に行動をし、安全で楽しく、貴重な体験ができるように企画するので、責任感がつきました。 )
- Q5. 高校生会の活動を通して、どんなことが得られましたか? ( 色々な年代の方とかわるので、コミュニケーション能力が高まったように思います。また様々な活動を通して、責任感が芽生え、ボランティア活動の重要性を実感しています。 )
- Q6. 最後に1言! ( 子ども達と活動することが好きな人やボランティア活動に興味のある人は、是非「高校生会」に入って下さい。次は君かも★ )



